

整形外科

骨粗しょう症と骨折

国吉病院  
整形外科部長 矢作 宏 さん



日本の平均寿命は女性86.4歳、男性79.9歳と世界でも長寿です。しかし、健康で生活できる健康寿命は平均寿命より10年短く、この10年の介護が必要な生活はご本人だけでなく、ご家族にとても大変なことにな

ります。健康寿命には骨粗しょう症に伴う背骨と大腿骨の付け根の骨折が大きく影響しており、手首や腕の付け根も骨折しやすくなっています。骨粗しょう症は更年期以降の女性に多くなり、日本では約1100万人の患者さんがいます。最近では簡単に骨密度の検査も行え、骨粗しょう症に良い内服薬と注射が増え、治療効果も高くなりました。また、骨折すると寝たきりや、障害が強く残らないように治療が行われ、必要な場合は高齢者でも手術が行われます。骨折の良い治療法が増えましたが、骨折しない骨粗しょう症の予防と治療が大切で、食生活や適度の運動にも注意する必要があります。整形外科の先生にご相談ください。

国吉病院

高知市上町1-3-4

☎088-875-0231

【診療時間】午前9:00～正午

午後2:00～午後5:00

※土曜日は午前診療のみ

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

※急患は時間外でも診療いたします

【診療科目】消化器内科・循環器内科・消化器外科・緩和ケア内科・整形外科・脳神経外科 他